

## 平成 29 年度 第 3 回加賀市男女共同参画審議会会議録（要約版）

1. 開催日時 平成 29 年 12 月 20 日(水)10 時 00 分～11 時 10 分
2. 開催場所 加賀市市民会館 2 階 会議 7
3. 出席者 〈審議会委員〉(50 音順) 15 名中 12 名出席  
新家尚子、上野榮一、小川邦子、尾島恭子、川場郁美、島屋早苗、  
西田晴美、西野和人、西山佳孝、平松世志子、松風美恵子、  
南出由美  
〈委任状提出委員〉(50 音順) 1 名  
中谷健治  
〈欠席委員〉 2 名  
堀口康純、山野下義紀  
〈事務局職員〉  
代工市民生活部長、宮地市民生活部理事、出淵男女共同参画係長
4. 傍聴者 1 名
5. 議事概要 ①平成 29 年度 加賀市男女共同参画に関する事業所実態調査の  
結果報告書（最終稿）案 3 について  
②平成 29 年度 加賀市男女共同参画に関する事業所実態調査の  
結果報告書ダイジェスト版 案 3 について
6. 開 会  
事務局 議事録の確認、公開について説明  
15 名中 12 名の出席があり、審議会規則第 4 条第 2 項に基づき審議会が  
成立していることを報告。  
事務局 審議会の公開について説明。  
審議会規則第 4 条に基づき、議事進行を会長にお願いする。  
会 長 <挨拶 省略>  
議事(1)「平成 29 年度男女共同参画に関する事業所実態調査（最終稿）  
案 3」について、事務局から説明を。  
事務局 <平成 29 年度男女共同参画に関する事業所実態調査（最終稿）案 3 に  
ついて、案 1 からの変更点、追加した内容等について説明>  
会 長 11 月 14 日の審議会の後に専門部会を開き、14 日の審議会での意見を反  
映させた案 2 について協議した。さらにその内容を反映させたのが、今  
ほど説明のあった案 3 である。ご質問、ご意見などをお伺いしたい。

- 委員 問 14 の「男女共同参画を進めるために行政に望むこと」で一番多かったのが、「保育施設の拡充など仕事と家庭の両立支援体制の強化」であるが、加賀市において、本当に保育施設が足りていないのか。待機児童はいないと認識しているが。
- 事務局 あくまで推論に過ぎないが、「保育施設の拡充」ではなく、「仕事と家庭の両立支援体制の強化」をしてほしいという意味合いで、この選択肢を選んだ事業所が多かったのではないか。加賀市では、保育園の統廃合を進めてはいるものの、施設面では、数的にも恵まれている方だと思う。
- 委員 職場の同僚で、よく延長保育の時間ギリギリに慌ててお迎えに行く人がいる。それを思うと、預けられる時間の見直しなど、数ではなくて、ソフトやサービス面での充実を求めている声が多いのではと思う。
- 委員 0歳児を受け入れてくれる施設の増加を求めているのかもしれない。
- 会長 選択肢の言葉どおり取ると、保育施設の数を増やしてほしいように受け取れるが、必ずしも数のことを言っているのではないのかもしれない。次回調査時は、もっと具体的に聞く方が良さだろう。他に意見はないか。
- 委員 前回の審議会、そして専門部会で出された案と比べ、とても見やすくなった。結果の総論があると、設問や分野ごとの設問群から見えてくる傾向などを把握でき、分かりやすい。
- 会長 ちょうど今、総論についてのご意見が出たので、まず総論から始め、次に設問順にご意見を伺いたい。総論で、他にご意見はないか。
- 委員 「男女共同参画を進めるために行政に望むこと」で一番多かった、「保育施設の拡充など仕事と家庭に両立支援体制の強化」から読み取れることのくだりであるが、先ほど、必ずしも保育園の数のことを言っている訳ではないよだとの推測があったが、「保育施設の拡充など」には、学童保育も含まれるのではないかと思う。総論には、学童保育も含めた記述にしてはどうか。
- 他委員 確かに、学童保育も含まれるかもしれない。(複数の声)
- 会長 「保育施設の拡充など」には、学童保育も含めた内容に修正したい。
- 委員 総論についてではないが、うちはアルバイトを10人程度雇用している小さな新聞販売店をやっており、今回、このアンケートが届いた。分かる範囲で書いて送ったが、書きようのない設問もあり、かなり戸惑った。小規模事業所は、制度面や労働条件など大企業と同じようなレベルで整ってはいないし、なかなか整えていく余裕もないのが正直なところだ。

委員 私も家族経営で10人ほどの小さな事業所をしている。同じ思いだった。

委員 お二人のご意見を伺うと、回収率が低いのも、「うちは小さいから」という理由で、出すのをためらったり、消極的になったりという事業所が、他にもたくさんあったからではないか。

会長 おっしゃる通りだと思う。回収率については、毎回、頭が痛いところだ。全国的に見ても、回収率を伸ばすことには頭を悩ませている。

委員 事業所の規模もさることながら、業種によってレベルに差があるというか、法制度や従業員等に対する理解度についても、業種で違いがあるのではないかと見て取れた。

会長 頭から「うちは違う」と考えている事業所にも、情報提供は必要だと考えている。そのためにダイジェスト版を作成して調査対象の全事業所に配布し、伝えていけたらと思う。

次に、設問の結果についてご意見があれば伺う。まず、私から。母数が入っているグラフと、入っていないグラフがあるがなぜか。

事務局 単なる消し忘れ。報告書の冒頭で母数を示しているの、削除したい。

会長 一度、審議会でお示しし、ご意見を伺っているが、他にご意見はないか。

全委員 特になし

会長 では、本日いただいたご意見やご指摘については追加、修正し、最終的には会長と事務局に一任ということで、承認したいがよろしいか。

全委員 異議なし

会長 議事(1)「平成29年度男女共同参画に関する事業所実態調査(最終稿)案3」については承認された。

次に、議事(2)「平成29年度男女共同参画に関する事業所実態調査 ダイジェスト版 案3」について、事務局から説明を。

事務局 <平成29年度男女共同参画に関する事業所実態調査 ダイジェスト版 案3について、案1からの変更点、追加した内容等について説明>

会長 ただいま説明のあったダイジェスト版について、ご意見を伺いたい。このダイジェスト版は、A4サイズ8ページに納めたいということで、紙面に限りがある。ほぼ結果のグラフしか載せていないが、可能な限り、コラム的なものも入れていきたいと考えている。

委員 せっかくなので、ダイジェスト版にも総論的な文章が少しあるといい。グラフだけでは伝わりにくいのでは。

委員 私も、結果報告書は、総論と結果のグラフを照らし合わせながら見た。

- 委員 調査報告書の総論は長いので全部は無理だが、ダイジェスト版用に要約したものを掲載してはどうかと思う。
- 委員 半ページくらいにまとめた総論を追加する紙面の余裕はあるか。
- 事務局 「従業員の雇用形態」で、男女別の正規、パート等、派遣の割合に加え、さらに正規、パート等、派遣における男女の割合のグラフも載せているが、後半の正規、パート等、派遣における男女の割合のグラフを省略してもよければ、総論（要約版）の追加も可能であるかと思う。
- 委員 正規、パートなど、雇用形態別の男女の割合を興味深く見た。あった方がいいのではないか。
- 事務局 男女別の正規、パート等、派遣のグラフを見れば、それぞれの雇用形態別の男女比も概ね把握できるかと思われる。
- 会長 確かに、男女別の正規、パート等、派遣のグラフから、例えば、正規は女性より男性が多いとか、パート等では男性より女性が多いといった、雇用形態別の性別割合は読み取れる。
- 委員 そのグラフをカットしても、総論（要約版）はあった方がいいと思う。
- 会長 正規、パート等、派遣における男女の割合のグラフを削除し、総論（要約版）を掲載した方がいいという意見があったが、ご異議はないか。
- 全委員 異議なし
- 会長 ご異議がないということで、雇用形態別の男女比のグラフを削除し、総論（要約版）を載せることとしたい。他にご意見はないか。
- 委員 ワークライフバランスを推進する取り組みを尋ねた設問で、選択肢の中に、「時間外労働時間に上限を設けている」という選択肢があるが、時間外労働の制限については、既に法律が整備されているのではないか。
- 事務局 法的にはまだ検討中。法制化しようと議論されてはいるが、制定はまだ。
- 委員 設問ごとの結果で、グラフに加えてコメントがあるものとないものがある。総論の中で、設問から読み取れる記述があるなら、コメントもそれぞれにあった方がいいのかなと思う。
- 事務局 総論の中に、設問ごとの記述があれば、それをコメントとして入れたい。また、文字ばかりでも見てもらえないので、会長にも指導していただきながら、イラストやコラムも入れて紙面を工夫したい。
- 会長 他にご意見はないか。なければ、ダイジェスト版 案3について、本日のご意見やご指摘を反映して追加、修正し、最終的には会長と事務局に一任ということで、承認したいがよろしいか。

- 全 委 員 異議なし
- 会 長 ご異議なしということで、議事(2)「平成 29 年度男女共同参画に関する事業所実態調査 ダイジェスト版 案 3」については、承認された。他にご意見はないか。
- 委 員 せっかく協力してくれた事業所に、お礼状などは送らないのか。
- 事 務 局 ダイジェスト版をお送りする際に、お礼の一言を添えて届けたい。
- 委 員 ハラスメント防止対策を「特に行っていない」という事業所が半数近くあるが、この結果を見て、きちんと取り組んでほしいと思った。
- 委 員 職場でのハラスメントは、表面に現れにくい問題かもしれないが、どんな職場でも悩んでいる人は少なくないと思う。自分も現役時代に経験があるだけに、しっかり防止策に取り組んでほしい。
- 会 長 従業員が 10 人未満の規模の事業所では、約 7 割近くが、特にハラスメント対策を行っていないという結果だった。中小事業所向けに、何らかの周知活動のようなものが必要なのかもしれない。他に意見はないか。なければ、本日の議事はすべて終了したので、以上をもって審議を終了する。あとは事務局に進行をお任せする。
- 事 務 局 <今後の審議会、事業所実態調査結果報告についての予定を伝達>
- 部 長 <挨拶 省略>
- 第 3 回の審議会はこれで閉会する。最後に市民生活部長が挨拶する。

以上（閉会 11:10）